

tPAおよび広範囲クロモジェニック基質

Cat. No. CSUB-0626

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 クロモジェニック基質は、色の形成の下でプロテオリティック酵素と反応するペプチドです。これらは合成的に作られ、酵素の天然基質に似た選択性を持つように設計されています。クロモジェニック基質のペプチド部分には、酵素切断後に放出されると色を生じる化学基が付いています。色の変化は分光光度計で追跡でき、プロテオリティック活性に比例します。

用途 tPAおよびトロンビンやプラスミンを含む広範囲のセリンエステラーゼ用のクロモジェニック基質。

別名 tPAおよび広範囲用のクロモジェニック基質; クロモジェニック基質; tPA用のクロモジェニック基質; tPAクロモジェニック基質

製品情報

形態	凍結乾燥粉末
分子量	504.6 Da
純度	> 95%
濃度	約 49.5 μmol/バイアル
溶解度	>= 5 mg/mL in H ₂ O
基質	カリクレイン

保管・発送情報

保存方法	2-8°C
安定性	凍結乾燥製品: 2-8°Cで30ヶ月。再構成製品: 室温 (18-25°C) で7日間; 2-8°Cで3ヶ月。凍結しないでください。